

時代が変わっても、「子供の結婚」は変わらぬ願い しかし老後は「施設」か「一人暮らし」希望が急増

【調査概要】

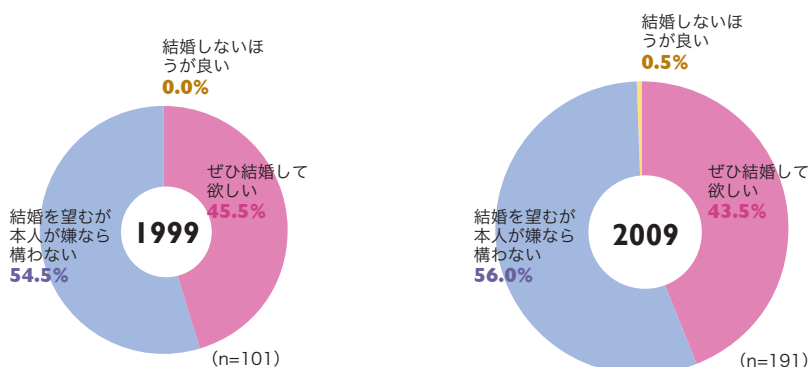
- ① 1999年1月 紙面掲載調査
- ② 2009年11月 ウェブ調査

現在の晩婚化、少子化の原因には、子供の結婚に関して「うるさく言わない親」の影響があると言われている。その傾向は否定できないが、現在50代で未婚の成人した子供を持つミセスの大半は、「子供の結婚」を願っており、その数値は10年前とほぼ変わらない。

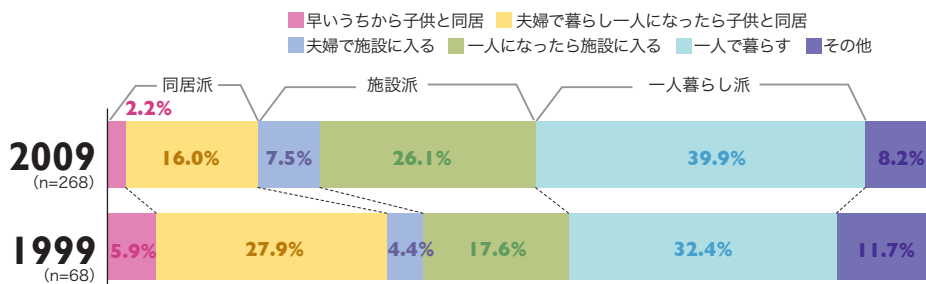
しかし、大きく変わったのは「老後の暮らし方の希望」。子供と同居希望はさらに減少し、「施設で暮らす」「一人暮らし」が増加。自立した老後を支える各種サービスへのニーズがさらに高まっている。

50代ミセスに聞きました

「子供の結婚」をどう考えますか？



「老後の暮らし」はどうしたいですか？



FROM LIVING 家族の未来を考えるキーマン = ミセスにダイレクトに情報を

編集部スペシャルレポートで
3回にわたり、じっくり「老人介護施設」の情報を届ける



2009年7月、8月、9月の3回連載

自分の親の老後、そして自分自身の老後…どちらもミセスの関心の高い問題です。老人介護施設についても、「施設ごとの違いは何?」「費用はどのくらい?」など気になることはたくさんありますが、忙しいミセスは、自発的に情報を集める時間がなかなか取れません。

リビング新聞(首都圏版)では、2009年夏、編集部スペシャルレポートとして、3回にわたり老人介護施設を特集。「介護施設の選び方」「入居体験レポート」「資金計画」の情報をコンパクトにまとめて提供。読者から大きな反響がありました。

地元・埼玉の式場を集めて、
母と娘に「地元挙式」の魅力をアピール



結婚式場の情報は、花嫁がファーストターゲットなのは間違いありません。しかし実は「花嫁の母」も大切なターゲット。「できれば地元で挙式を」と願う母とその娘に地元挙式のメリットを伝えつつ、人気の式場情報を提供した企画として好評を得て、定番企画となっています。

2009年6月27日付
「リビングさいたま中央」掲載